



大切なのは「こころ」のユニバーサルデザインです



「ユニバーサル社会」をめざすには、わたしたち一人一人の「こころ」のユニバーサルデザインが何よりも大切です。こころのユニバーサルデザインとは、「相手の立場にたって考え、相手を理解し、やさしい心と思いやりの気持ちをもって行動する」ことです。

こころのユニバーサルデザインは、例えば、下のようなことがあります。どれもわたしたちの生活に身近なことで、ほんの少しの思いやりや心がけですぐにできることばかりです。みんなで実行しましょう！

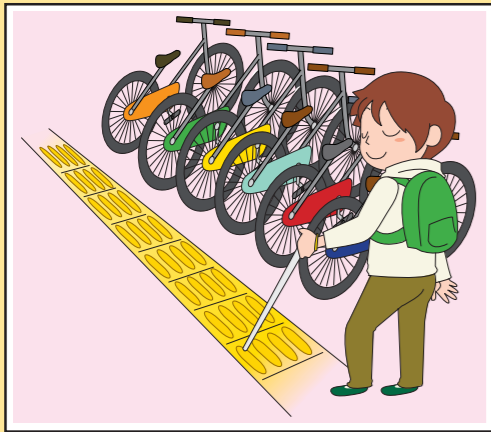


= 理解してほしいことです



= 行動してほしいことです

安全に、スムーズに歩けるように



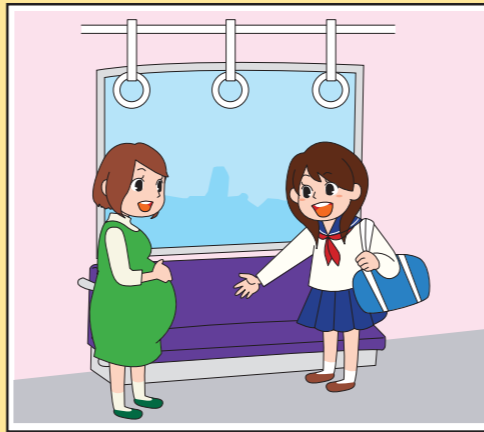
点字ブロックの上に自転車や看板などを置かないようにしましょう

ちょっとした思いやりを



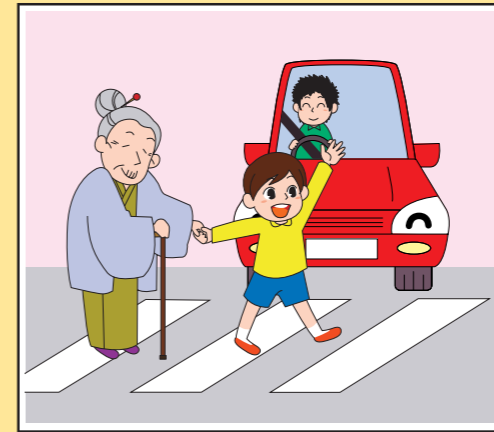
車いす使用者はかさをさすことが苦手なので、声をかけて、かさをさしてあげましょう

ゆずりあい・たすけあい



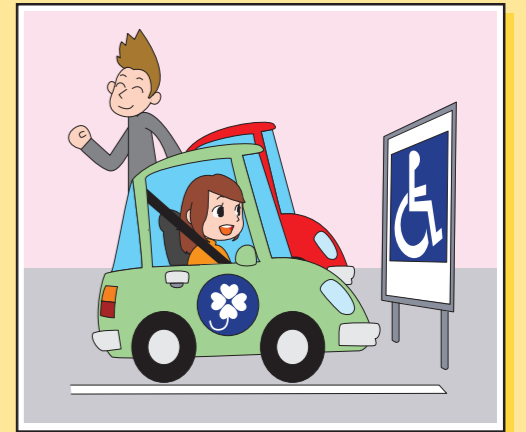
妊娠している人や、お年寄り、からだの不自由な人に、気持ちよく席をゆずりましょう

安心して渡れるように

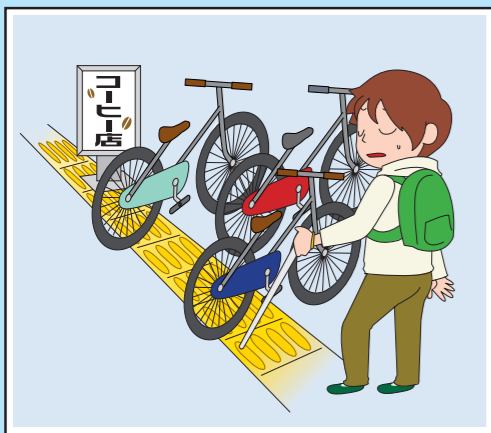


不安そうにしているお年寄りがいたら、横断歩道を一緒に渡ってあげましょう

私は止めません！



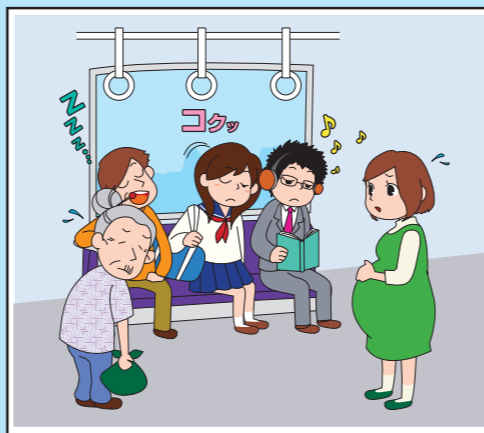
車いすマーク駐車場を必要としている人がいます。みんなでマナーを守りましょう



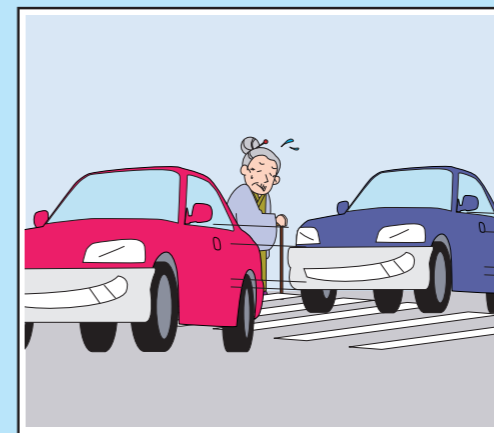
せっかく点字ブロックがあるのに…。安心して歩けるようになるといいな。



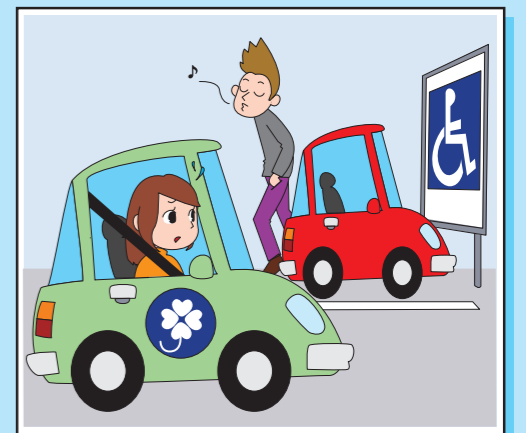
来たときは晴れていたのに…。かさはさせないし…。困ったな。



座りたいな…。やさしくゆずってくれるとうれしいな。



向こうに行きたいけど、クルマがこわいな…。だれか一緒に渡ってくれないかな。



ココじゃないと止められません！
健康者は一般駐車場に停めてほしいな。